

# 高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域ゆかりの

偉人・賢人特集

いじん けんじん とくしゅう



活躍した年:

1896~1976年



活躍した分野:

書家



ゆかりのある場所:

・やかげ郷土美術館



たなか  
田中

かいどう  
塊堂

新高総早倉  
見梁社島敷  
市市市町市

矢掛町

井浅里笠  
原口庄岡  
市市町市



たなかかいどう めいじ ねん いま おだぐんやかげちょう う  
田中塊堂は、明治29（1896）年、今の小田郡矢掛町に生まれました。

おおさかほうえきがっこう そつぎょうご しょ かわたにしょうてい かんぶん ふじさわごうは まな どくがく こ  
大阪貿易学校を卒業後、書を川谷尚亭に、漢文を藤澤黄坡に学びました。また、独学で古  
ひつ けんぎゅう こしやぎょう けんぎゅう おお せい か しょうどう み にほんしやきょうしけんぎゅう ぶんがく  
筆を研究し、古写経の研究でも大きな成果をあげ、「書道より見たる日本写経史研究」で文学  
はくし がくい う  
博士の学位を受けました。

しょうわ ねん くないしょう のち ていしつはくぶつかん つと ならこくりつはくぶつかんちようさいん  
昭和22（1947）年に宮内省に、後に帝室博物館に勤め、奈良国立博物館調査員とな  
りました。

せんご につてん しんさいん にほんしょう わようぶもん かつやく  
戦後、日展の審査員となり、日本書道の和様部門で活躍しました。

しょうわ ねん ていづかやまがくいんだいがく きょうじゅ しょうわ ねん ちゅうか  
昭和41（1966）年に帝塚山学院大学の教授となり、昭和43（1968）年に中華  
みんこくちゅうかげいじゆつじん ちゅうごくてつし しょうごう う  
民国中華芸術院から中国哲士の称号を受けました。

しょうわ ねん にほんげいじゆついんしょう じゆしょう  
また、昭和44（1969）年には、日本芸術院賞を受賞しました。

やかげちょうひがしみつなり ふでづか かいどう しょさくかつどう おこな なか どうぐ たい おん むく  
矢掛町東三成にある「筆塚」は、塊堂が書作活動を行う中で、道具に対する恩に報いよう  
ちゅうごく こじ なら こんりゅう  
と中国の故事に習って建立されたものです。

かいどう さくひん おお きょうどびじゆつかん てんじ  
塊堂の作品の多くは、やかげ郷土美術館に展示されています。